

化学品の名称	OSG タッピングジェルスプレー Pro		
作成日	2023年	4月	24日
改訂日	2024年	9月	6日

安全データシート

【1. 化学品及び会社情報】


化学品の名称	:	OSG タッピングジェルスプレー P r o
製品コード	:	E - g 0 1 6
供給者の会社名称	:	日本メカケミカル株式会社
住所	:	愛知県豊川市穂ノ原3丁目2番23
電話番号	:	(0533) 84-3245
FAX番号	:	(0533) 84-3429
電子メールアドレス	:	collect@nichi-mecha.co.jp
推奨用途	:	切削油剤
使用上の制限	:	推奨用途以外の用途へ使用する場合は専門家の判断を仰ぐこと

【2. 危険有害性の要約】

GHS分類

物理化学的危険性	爆発物	区分に該当しない
	可燃性ガス	区分に該当しない
	エアゾール	区分1
	酸化性ガス	区分に該当しない
	高圧ガス	区分に該当しない
	引火性液体	区分に該当しない
	可燃性固体	分類できない
	自己反応性化学品	分類できない
	自然発火性液体	区分に該当しない
	自然発火性固体	区分に該当しない
	自己発熱性化学品	分類できない
	水反応可燃性化学品	区分に該当しない
	酸化性液体	区分に該当しない
	酸化性固体	区分に該当しない
	有機過酸化物	区分に該当しない
	金属腐食性化学品	分類できない
	鈍性化爆発物	区分に該当しない
健康に対する有害性	急性毒性（経口）	分類できない
	急性毒性（経皮）	分類できない
	急性毒性（吸入：ガス）	区分に該当しない
	急性毒性（吸入：蒸気）	分類できない
	急性毒性（吸入：粉塵）	区分に該当しない
	急性毒性（吸入：ミスト）	分類できない
	皮膚腐食性／刺激性	分類できない
	眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	分類できない
	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	分類できない
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	分類できない
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器毒性（単回ばく露）	区分1（循環器系）
		区分3（麻酔作用）
	特定標的臓器毒性（反復ばく露）	区分1（中枢神経系）

化学品の名称	OSG タッピングジェルスプレー Pro		
作成日	2023年	4月	24日
改訂日	2024年	9月	6日

環境に対する有害性	誤えん有害性 水生環境有害性 短期（急性） 水生環境有害性 長期（慢性） オゾン層への有害性	分類できない 分類できない 分類できない 分類できない
GHSラベル要素		
絵表示又はシンボル	: 炎 感嘆符 健康有害性	
		
注意喚起語	: 危険	
危険有害性情報	: 極めて可燃性の高いエアゾール 高压容器：熱すると破裂のおそれ 循環器系の障害 眠気又はめまいのおそれ 長期にわたる、又は反復ばく露による中枢神経系の障害	
注意書き	: 【安全対策】 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。 禁煙。 裸火又は他の着火源に噴霧しないこと。 使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。 ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。 取扱い後は手をよく洗うこと。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。 【応急措置】 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。 気分が悪いときは、医師の診察／手当てを受けること。 【保管（貯蔵）】 換気の良い場所で保管すること。 施錠して保管すること。 日光から遮断し、40℃以上の温度にばく露しないこと。 【廃棄】 内容物／容器を国際、国、都道府県、又は市町村の規則に従って廃棄すること。	
GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性	: 現在までのところ有用な情報無し。	
重要な徴候及び想定される非常事態の概要	: 現在までのところ有用な情報無し。	

【3. 組成、成分情報】

化学物質・混合物の区別 : 混合物
成分及び含有量

化学名 又は一般名	濃度又は 濃度範囲 (%)	化学物質を 特定できる 一般的な 番号 (CAS RN)	官報公示 整理番号		PRTR 法	労働安全 衛生法	毒物劇物 取締法
			化審法	安衛法			

化学品の名称	OSG タッピングジェルスプレー Pro		
作成日	2023年	4月	24日
改訂日	2024年	9月	6日

鉱油	17	特定 できない	既存	既存	非該当	表示・通知	非該当
硫化(2,4,4-トリメチルペンテン)	16	68515-88-8	(9)-1785		1種	非該当	非該当
植物油	非公開	非公開	既存	既存	非該当	非該当	非該当
ゲル化剤	非公開	非公開	既存	既存	非該当	非該当	非該当
ブタン	41	106-97-8、 75-28-5	(2)-4		非該当	表示・通知	非該当

【4. 応急措置】

- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移す。身体を毛布などで覆い、保温して安静に保ち、必要なら医師の手当てを受けること。
- 皮膚に付着した場合 : 多量の石鹼水で洗い流し、必要に応じて医師の手当てを受けること。
- 眼に入った場合 : 直ちに清浄な流水で15分以上洗眼した後、医師の手当てを受けること。
- 飲み込んだ場合 : 無理に吐き出そうとはならない。水で口の中を洗浄し、速やかに医師の手当てを受けること。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 飲み込むと、下痢、嘔吐する可能性がある。
目に入ると炎症を起こす可能性がある。
皮膚に触れると炎症を起こす可能性がある。
ミストを吸引すると気分が悪くなる事がある。
- 応急措置をする者の保護に必要な注意事項 : 火気に注意する。現場ではガスを吸入したり、皮膚に触れたり、眼に入ったりしないように適切な保護具を着用する。
- 医師に対する特別な注意事項 : 現在までのところ有用な情報無し。

【5. 火災時の措置】

- 適切な消火剤 : 粉末・炭酸ガス・泡・霧状水
- 使ってはならない消火剤 : 棒状注水
- 火災時の特有の危険有害性 : 極めて燃えやすい、熱、火災で容易に発火する。
加熱により容器が爆発するおそれがある。
- 特有の消火方法 : 1. 火元への燃焼源を断つ。
2. 初期の火災には粉末、炭酸ガス消火剤を用いる。
3. 高温にさらされる密閉容器は水をかけて冷却する。
4. 周辺火災の場合、液が気化してエアゾール容器内の圧力が上がり容器が破裂する可能性がある。直ちに容器を火元より遠ざける。取り除くのが困難な場合には消火活動に十分な距離をとること。
5. 火災発生場所の周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。
- 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置 : 消火作業の際には風上から行き、必要に応じて保護具(空気呼吸器及び防護服)を着用する。

【6. 漏出時の措置】

化学品の名称	OSG タッピングジェルプレー Pro		
作成日	2023年	4月	24日
改訂日	2024年	9月	6日

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 目・皮膚・衣服との接触を避ける。
風下の人を待避させる。漏出した場所の周辺にロープを張るなどして、関係者以外の立ち入りを禁止する。
屋内の場合には、処理が終わるまで十分換気をする。
作業者は適切な保護具を着用し、眼、皮膚、衣服への接触や吸入を避ける。
- 環境に対する注意事項 : 漏出した製品の下水、排水溝、河川、低地への流出を防止する。
万一公共用水域等に流出した場合等、必要がある時は関係行政機関に連絡する。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 着火源となるものを取り除く。
必要に応じた換気を確保する。
清浄な帯電防止工具を用いて吸収したものを集める。
漏洩物を取り扱うとき用いる全ての設備は接地する。
少量の場合、乾燥土、砂や不燃材料で吸収し、あるいは覆って密閉できる空容器に回収する。
大量の場合、盛土で囲って、河川等への流出を防止し、安全な場所に導いてから、回収する。
容器からの流出の防止を行う。
- 二次災害の防止策 : すべての発火源を速やかに取り除く（近傍での喫煙、火花や火炎の禁止）。
漏えい個所の漏れを止める。
ガス及び蒸気は空気より比重が重く滞留のおそれがあるので、換気・拡散等を行う。
排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

【7. 取扱い及び保管上の注意】

- 取扱い
技術的対策 : 静電気、衝撃火花などによる着火源の生じないように注意すること。
炎・火花・高温体との接触又は加熱を避ける。
局所排気装置・全体換気については8. ばく露防止及び保護措置を参照。
- 安全取扱い注意事項 : 容器を転倒させたり、衝撃を与えるなどの粗暴な取り扱いはしないこと。
皮膚にふれないよう、目に入らないよう、また蒸気を吸入しないように注意すること。
- 接触回避 : 類の異なる危険物（ハロゲン類・強酸類・アルカリ類・酸化性物質）との接触を避けること。
- 衛生対策 : 必要に応じ保護具を着用すること。
- 保管
安全な保管条件 : 保管場所で使用する電気器具は防爆構造とし、器具類はアースをとること。
熱、スパーク、火炎ならびに静電気の蓄積を避けること。
類の異なる危険物（ハロゲン類・強酸類・アルカリ類・酸化性物質）との同一場所での保管を避けること。
指定数量以上の量を保管する場合は、消防法で定められた基準に満足する貯蔵所に保管する。
直射日光・湿気を避け、換気のよい場所に保管する。
火気・熱源から遠ざけて保管する。
- 安全な容器包装材料 : 非該当

化学品の名称	OSG タッピングジェルスプレー Pro		
作成日	2023年	4月	24日
改訂日	2024年	9月	6日

【8. ばく露防止及び保護措置】

許容濃度 [鉍油]	:	日本産業衛生学会（2013年度版） ACGIH（2014年版） TLV-TWA	3 mg / m ³ 5 mg / m ³
[硫化(2,4,4-トリメチルペンテン)] [ブタン]	:	現在までのところ有用な情報無し。 日本産業衛生学会（2019年度版） ノルマルブタン イソブタン ACGIH（2019年版） TLV-STEL ノルマルブタン イソブタン	 500 ppm 500 ppm 1,000 ppm 1,000 ppm
設備対策	:	蒸気の発生源を密閉する設備又は局所排気装置を設置する。 液化石油ガスが漏えいし、滞留する恐れのある場所には、空气中のガス濃度が約0.5%（爆発下限界の約1/4）以下で警報を発するガス漏れ警報器を設置する。 防爆の電気・換気・照明機器を使用する。 静電気放電に対する予防措置を講ずる。 取扱い場所の近くに洗身シャワー、手洗い、洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する。	
適切な保護具			
呼吸用保護具	:	通常必要でないが、必要に応じて防毒マスク（有毒ガス用）を着用する。	
手の保護具	:	長期間または繰り返し接触する場合には、耐油性の手袋を着用する。	
目の保護具	:	飛沫が飛ぶ場合には普通型眼鏡を着用する。	
皮膚及び身体の保護具	:	長期間にわたり取り扱う場合又は濡れる場合には、耐油性の長袖作業服等を着用する。濡れた衣服は直ちに脱ぎ、完全に清浄にしてから再使用する。	

【9. 物理的及び化学的性質】

物理状態	:	ゲル
色	:	淡褐色透明
臭い	:	微臭
融点／凝固点	:	データ無し
沸点又は初留点及び沸騰範囲	:	データ無し
可燃性	:	データ無し
爆発下限界及び爆発上限界／ 可燃限界	:	データ無し
引火点	:	158℃
自然発火点	:	データ無し
分解温度	:	データ無し
pH（20℃）	:	非該当
動粘性率（40℃）	:	3,600 mm ² / s
溶解度	:	水に不溶
n-オクタノール／水分配係数	:	データ無し
蒸気圧	:	データ無し

化学品の名称	OSG タッピングジェルスプレー Pro		
作成日	2023年	4月	24日
改訂日	2024年	9月	6日

密度及び／又は相対密度 (15℃) : 0.94 g/cm³
 相対ガス密度 : データ無し
 粒子特性 : データ無し

【10. 安定性及び反応性】

反応性、化学的安定性 : 安定
 危険有害反応可能性 : 適切に保管し、取り扱えば有害反応は起きない。
 避けるべき条件 : 溶接の火等、高エネルギーの火源を当てると爆発の危険性がある。
 高温、加熱を避ける。
 混触危険物質 : ハロゲン類・強酸類・アルカリ類・酸化性物質
 危険有害な分解生成物 : 燃焼の際は煙、硫黄酸化物、一酸化炭素、窒素酸化物等が生成される。

【11. 有害性情報】

急性毒性 [鉱油] : LD₅₀ 5,000 mg/kg 以上 (ラット経口)
 LD₅₀ 5,000 mg/kg 以上 (ラット経皮)
 LC₅₀ 5 mg/kg 以上 / 4 h [ラット吸入 (ミスト)]
 [硫化(2,4,4-トリメチルペンテン)] : LD₅₀ 5,000 mg/kg 以上 (ラット経口)
 LD₅₀ 2,000 mg/kg 以上 (ウサギ経皮)
 [ブタン] : LC₅₀ 276,798.8 ppm / 4 h (ラット吸入)
 LC₅₀ 52,000 ppm / 2 h (マウス吸入)
 皮膚腐食性／刺激性 : [鉱油] 区分に該当しない
 [硫化(2,4,4-トリメチルペンテン)] 分類できない
 [ブタン] 区分に該当しない
 眼に対する重篤な損傷／眼刺激性 : [鉱油] 区分に該当しない
 [硫化(2,4,4-トリメチルペンテン)] 分類できない
 [ブタン] 区分に該当しない
 呼吸器感作性 : [鉱油] 分類できない
 [硫化(2,4,4-トリメチルペンテン)] 分類できない
 [ブタン] 分類できない
 皮膚感作性 : [鉱油] 区分に該当しない
 [硫化(2,4,4-トリメチルペンテン)] 分類できない
 [ブタン] 分類できない
 生殖細胞変異原性 : [鉱油] 区分に該当しない
 [硫化(2,4,4-トリメチルペンテン)] 分類できない
 [ブタン] 分類できない
 発がん性 : [鉱油] 区分に該当しない
 [硫化(2,4,4-トリメチルペンテン)] 分類できない
 [ブタン] 分類できない
 生殖毒性 : [鉱油] 区分に該当しない
 [硫化(2,4,4-トリメチルペンテン)] 分類できない
 [ブタン] 分類できない
 特定標的臓器毒性 (単回ばく露) : [鉱油] 区分に該当しない
 [硫化(2,4,4-トリメチルペンテン)] 分類できない
 [ブタン] 区分1 (循環器系)、区分3 (麻酔作用)
 特定標的臓器毒性 (反復ばく露) : [鉱油] 区分に該当しない
 [硫化(2,4,4-トリメチルペンテン)] 分類できない
 [ブタン] 区分1 (中枢神経系)

化学品の名称	OSG タッピングジェルプレー Pro		
作成日	2023年	4月	24日
改訂日	2024年	9月	6日

誤えん有害性 : [鉱油] 区分に該当しない
 [硫化(2,4,4-トリメチルペンテン)] 分類できない
 [ブタン] 区分に該当しない

【12. 環境影響情報】

生態毒性 : 水生環境有害性 短期（急性）
 [鉱油] 区分に該当しない
 [硫化(2,4,4-トリメチルペンテン)] 分類できない
 [ブタン] 分類できない
 水生環境有害性 長期（慢性）
 [鉱油] 区分に該当しない
 [硫化(2,4,4-トリメチルペンテン)] 分類できない
 [ブタン] 分類できない
 残留性・分解性 : 現在までのところ有用な情報無し。
 生体蓄積性 : 現在までのところ有用な情報無し。
 土壤中の移動性 : 現在までのところ有用な情報無し。
 オゾン層への有害性 : [鉱油] 分類できない
 [硫化(2,4,4-トリメチルペンテン)] 分類できない
 [ブタン] 分類できない
 他の有害影響 : 排出規制（油分）

【13. 廃棄上の注意】

化学品、汚染容器及び包装の安全で、必須かつ環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報 : 使用後火中に投じないこと。使い切って捨てること。
 容器内の液を使い切り、ガス抜きをして捨てること。
 都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理する。投棄禁止。

【14. 輸送上の注意】

国連番号 : 1950
 品名 : エアゾール（容積が1L以下）
 国連分類 : クラス2.1（引火性高压ガス）
 容器等級 : —
 海洋汚染物質 : 非該当
 MARPOL 73/78 附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質 : 非該当
 輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策 : 容器毎に、栓の締め具合、漏れの無い事を確認し、容器の転倒・落下・摩擦等損傷が無い様に積み込み、荷崩防止を確実に行う。
 国内規制がある場合の規制情報 : 陸上輸送；消防法（指定可燃物 可燃性液体類）に従い、積載・輸送を行う。
 海上輸送；船舶安全法に従い、積載・輸送を行う。
 航空輸送；航空法に従い、積載・輸送を行う。

【15. 適用法令】

化学物質排出把握管理促進法（PRTR法） : 第一種指定化学物質
 ① 硫化（2，4，4-トリメチルペンテン）
 （管理番号753）

化学品の名称	OSG タッピングジェルスプレー Pro
作成日	2023年 4月 24日
改訂日	2024年 9月 6日

労働安全衛生法	:	労働安全衛生法施行令 名称等を表示すべき危険物及び有害物（鉱油、ブタン） 名称等を通知すべき危険物及び有害物（鉱油、ブタン）
消防法	:	指定可燃物 可燃性固体類
船舶安全法	:	危険物船舶輸送及び貯蔵規則
航空法	:	航空機による爆発物等の輸送基準等を定める告示
水質汚濁防止法	:	排水基準を定める総理府令
下水道法	:	施行令
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	:	産業廃棄物

【16. その他の情報】

記載内容は現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の手扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合は、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。